授業科目	教育実習Ⅲ					実務家教員担当科目	-
単位	2	履修	選択	開講年次	2	開講時期	後期
担当教員	阿南　寿美子、末嵜　雅美、村上　里絵、櫻井　裕介						
授業概要	幼稚園教諭となるための総仕上げとして、「教育実習 1」、「教育実習 2」で学んだことや反省点を踏まえ、各自が希望する幼稚園において実習を行う。幼稚園教諭に求められる様々な職務を体験し、保育についての理解を深め、実習園での体験や実務家による指導を通して、幼稚園教諭に求められる実践的な知識や技術を習得する。また、幼稚園教諭に求められる資質や能力を理解し、身につける努力をする。さらに、それらの体験をもとに、幼稚園教諭となるための自らの課題を明確にする。						
授業形態	実習			授業方法	各自が希望する実習園での実習を行う。		

学生が達成すべき行動目標

標準的レベル	1. 実習園において観察実習に基づいて、参加実習を担当することができる。 2. 指導案を作成し、部分実習や一日実習を担当することができる。 3. 実習園における各種の行事や幼稚園教諭の職務を体験的に理解できる。 4. 実習園における毎日の保育について記録にまとめ考察することができる。 5. 実習体験をもとに総合的考察を行い、自らの今後の課題をまとめることができる。 6. 子どもの言動をもとに、その子どもの中にある気持ちを推察し受容的に働きかけることができる。保育者の援助や保育を自らの保育の参考にし実践することができる。
理想的レベル	子ども同士のつながりや遊び場面に応じた子どもへの働きかけを行うことができる。一日の流れを考えた保育を実践し、自らの保育を省察することによって課題を明確にし、翌日の実践に活かすことができる。

評価方法・評価割合

評価方法	評価割合（数値）	備考
試験		
小テスト		
レポート		
発表（口頭、プレゼンテーション）		
レポート外の提出物	40%	実習日誌
その他	60%	実習園評価表及び面談

カリキュラムマップ（該当 DP）・ナンバリング

DP1	○	DP2	○	DP3	○	DP4	○	DP5	○	ナンバリング	CH31504J

学習課題（予習・復習）	1 回の学習目安（時間）
実習園でのオリエンテーション 報告書作成 実習記録・日誌の作成	1

授業計画

第 1 回	9 月下旬から 10 月上旬の 2 週間（10 日間）、附属園やキリスト教園、出身園、その他学生自身が希望した幼稚園で教育実習を行う。原則として、教育実習 1，2，3 のうち、必ず 1 回はキリスト教園での実習を行う。

テキスト	文部科学省『幼稚園教育要領解説』（フレーベル館） 幼保連携型認定こども園保育・教育要領解説（フレーベル館）
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	「実習の手引き」「教育実習 3 手引き」他随時配布資料
課題に対するフィードバックの方法	面談等個別指導を行う。
学生へのメッセージ・コメント	「教育実習 2」の単位取得者であり、「教育実習 2」の事後指導及び「教育実習 3」の事前指導を受講するとともに実習要件を満たしている者が受講できます。。 「教育実習指導」の学習内容、1 年および 2 年前期で履修した講義や演習、「教育実習 1」、「教育実習 2」、「保育所実習」、「施設実習」を顧みて、そこで学んだ知識や技術、自らの課題等を「教育実習 3」に生かすような準備をしてください。実習後は、自らの今後の課題をもとに、幼稚園教諭となるために必要な知識・技術のさらなる習得に努めてください。 　決められた教育実習指導を受講していない場合には、実習を延期することもありますので注意してください。成長・発達過程の子どもたちと出会うという自覚を持って、各自、実習に備えて万全の準備をしてください。